平成25年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月30日

上場会社名　前田工繊株式会社　　上場取引所　東
コード番号　7821　URL　http://www.maedakosen.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 前田　征利
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役兼経営管理本部長　(氏名) 森山　明　TEL 0776-51-3535

四半期報告書提出予定日　平成25年2月1日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第1四半期の連結業績(平成24年9月21日～平成24年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第1四半期	5,676	19.2	802	13.6	834	16.6	492	43.5
24年9月期第1四半期	4,762	―	706	―	715	―	343	―

(注)包括利益　25年9月期第1四半期　475百万円　(39.3%)　24年9月期第1四半期　341百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第1四半期	87.14	87.06
24年9月期第1四半期	68.52	68.37

(注)平成23年9月期第1四半期は、非連結での業績を発表しておりましたが、平成24年9月期第1四半期は連結での業績発表となりました。そのため、平成24年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第1四半期	19,536	13,012	66.6
24年9月期	17,715	11,363	64.1

(参考) 自己資本　25年9月期第1四半期　13,012百万円　24年9月期　11,363百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	―	15.00	―	20.00	35.00
25年9月期	―				
25年9月期(予想)		15.00	―	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
24年9月期　期末配当金の内訳　普通配当金15円00銭　記念配当金5円00銭

3. 平成25年 9月期の連結業績予想(平成24年9月21日～平成25年9月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,600	7.7	1,070	7.5	1,095	7.6	608	21.7	105.03
通期	17,500	6.3	1,700	19.7	1,750	22.4	1,010	△14.2	174.47

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年9月期1Q	5,836,760 株	24年9月期	5,036,760 株
② 期末自己株式数	25年9月期1Q	355 株	24年9月期	321 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年9月期1Q	5,653,997 株	24年9月期1Q	5,011,591 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（６）重要な後発事象 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景に、公共投資に堅調な推移がみられました。また、政府より経済再生・デフレ脱却を優先するとの方針が示され、国内には幾分の活況が戻ってきた感もあります。一方で海外経済の減速、長引く円高などから輸出が伸び悩み、企業収益は製造業を中心に減少傾向となり、景気の先行きは依然として不透明であります。

このような状況のなか、当社グループの主事業である環境資材事業におきましては、社会資本の整備・維持に携わる会社として、東日本大震災の復興事業はもとより、全国へ安定的に資材を供給し責任を果たしてまいりました。

テクニカルサービス事業では、平成24年９月期第３四半期にテクノス株式会社を子会社化したことにより商品群の幅が広がったことで、顧客対応力が向上し、業績は順調に推移しました。

その他の事業においては、エコカー補助金終了に伴う自動車関連事業の販売・生産減の影響により販売が落ち込んだ結果、業績は低位に推移しました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は5,676百万円（前年同期比19.2%増）となりました。利益面におきましては、営業利益は802百万円（同13.6%増）、経常利益は834百万円（同16.6%増）、四半期純利益は492百万円（同43.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（環境資材事業）

環境資材事業では、厳しい経営環境が続くなかにあっても、当社グループの製品は市場から一定の評価を受けており、既存の土木資材・建築資材のほか獣害対策製品に対する需要は堅調に推移しました。この結果、売上高は5,051百万円（前年同期比15.3%増）、営業利益は872百万円（同12.7%増）となりました。

（テクニカルサービス事業）

テクニカルサービス事業では、平成24年９月期第３四半期に子会社化したテクノス株式会社の業績が加わり、売上高は422百万円（前年同期比148.9%増）、営業利益は82百万円（同137.3%増）となりました。

（その他の事業）

その他の事業は、売上高は202百万円（前年同期比5.0%減）、営業利益は25百万円（同16.2%減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,820百万円増加し19,536百万円となりました。これは主に、現金及び預金が754百万円、繰延税金資産が137百万円それぞれ減少したものの、受取手形及び売掛金が1,918百万円、たな卸資産が534百万円、有形固定資産が161百万円、投資有価証券が137百万円それぞれ増加したことによるものであります。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ172百万円増加し6,523百万円となりました。これは主に、短期借入金が900百万円、未払法人税等が235百万円、賞与引当金が257百万円それぞれ減少したものの、支払手形及び買掛金が1,179百万円、未払金が317百万円、その他が82百万円それぞれ増加したことによるものであります。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,648百万円増加し13,012百万円となりました。これは主に、資本金が636百万円、資本準備金が636百万円、利益剰余金が391百万円それぞれ増加したことによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年11月２日の決算短信で公表いたしました第２四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年９月21日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は、軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年９月20日)	当第１四半期連結会計期間 (平成24年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,160,078	2,405,492
受取手形及び売掛金	5,546,973	7,465,287
商品及び製品	2,185,910	2,634,795
仕掛品	258,337	381,297
原材料及び貯蔵品	992,091	954,821
繰延税金資産	296,341	157,897
その他	125,024	97,502
貸倒引当金	△30,239	△16,946
流動資産合計	12,534,516	14,080,147
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,922,037	3,978,773
減価償却累計額	△2,483,581	△2,510,646
建物及び構築物（純額）	1,438,456	1,468,126
機械装置及び運搬具	2,909,133	3,026,263
減価償却累計額	△2,499,225	△2,533,395
機械装置及び運搬具（純額）	409,908	492,867
土地	1,782,904	1,854,462
建設仮勘定	151,761	86,596
その他	1,115,246	1,179,968
減価償却累計額	△993,953	△1,016,451
その他（純額）	121,293	163,516
有形固定資産合計	3,904,324	4,065,569
無形固定資産		
のれん	189,689	172,752
ソフトウエア	288,566	282,365
ソフトウエア仮勘定	2,604	―
その他	19,887	20,591
無形固定資産合計	500,746	475,709
投資その他の資産		
投資有価証券	226,991	364,022
繰延税金資産	340,854	341,438
その他	219,082	220,376
貸倒引当金	△11,220	△11,159
投資その他の資産合計	775,708	914,677
固定資産合計	5,180,779	5,455,957
資産合計	17,715,296	19,536,105

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年９月20日)	当第１四半期連結会計期間 (平成24年12月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,732,748	3,912,684
短期借入金	900,000	―
未払金	629,758	947,369
未払法人税等	442,760	206,830
賞与引当金	417,135	159,477
設備関係支払手形	89,644	73,435
その他	121,132	203,275
流動負債合計	5,333,181	5,503,071
固定負債		
繰延税金負債	37,571	37,106
役員退職慰労引当金	670,537	673,292
退職給付引当金	309,288	309,519
その他	747	692
固定負債合計	1,018,143	1,020,610
負債合計	6,351,325	6,523,682
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,044,129	1,680,809
資本剰余金	1,003,757	1,640,437
利益剰余金	9,315,456	9,707,429
自己株式	△397	△453
株主資本合計	11,362,946	13,028,222
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,999	△3,509
為替換算調整勘定	3,024	△12,290
その他の包括利益累計額合計	1,024	△15,800
純資産合計	11,363,971	13,012,422
負債純資産合計	17,715,296	19,536,105

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成23年９月21日 至　平成23年12月20日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成24年９月21日 至　平成24年12月20日)
売上高	4,762,567	5,676,285
売上原価	2,913,137	3,586,455
売上総利益	1,849,430	2,089,830
販売費及び一般管理費	1,143,354	1,287,515
営業利益	706,075	802,314
営業外収益		
受取利息	1,320	516
受取配当金	1,010	1,135
為替差益	3,833	35,669
受取保険料	2,857	－
その他	1,298	4,366
営業外収益合計	10,321	41,687
営業外費用		
支払利息	376	175
減価償却費	488	495
株式交付費	－	9,295
営業外費用合計	865	9,966
経常利益	715,532	834,035
特別損失		
固定資産売却損	16	－
固定資産除却損	45	2,000
投資有価証券売却損	30	－
その他	－	128
特別損失合計	92	2,128
税金等調整前四半期純利益	715,439	831,907
法人税、住民税及び事業税	256,733	200,938
法人税等調整額	115,316	138,266
法人税等合計	372,049	339,205
少数株主損益調整前四半期純利益	343,390	492,701
四半期純利益	343,390	492,701

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成23年９月21日 至　平成23年12月20日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成24年９月21日 至　平成24年12月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	343,390	492,701
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,676	△1,509
為替換算調整勘定	－	△15,315
その他の包括利益合計	△1,676	△16,825
四半期包括利益	341,714	475,876
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	341,714	475,876

（3）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（4）セグメント情報等
前第１四半期連結累計期間（自　平成23年９月21日　至　平成23年12月20日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	環境資材事業	テクニカルサービス事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,379,740	169,944	4,549,684	212,882	4,762,567	－	4,762,567
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,103	16	3,119	50,680	53,800	△53,800	－
計	4,382,843	169,960	4,552,804	263,563	4,816,368	△53,800	4,762,567
セグメント利益	773,929	34,841	808,770	30,138	838,909	△132,833	706,075

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不織布事業を含んでおります。
２．セグメント利益の調整額△132,833千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用であります。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第１四半期連結累計期間（自　平成24年９月21日　至　平成24年12月20日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	環境資材事業	テクニカルサービス事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,051,133	422,986	5,474,119	202,166	5,676,285	－	5,676,285
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,245	145	5,390	63,722	69,113	△69,113	－
計	5,056,378	423,131	5,479,510	265,888	5,745,398	△69,113	5,676,285
セグメント利益	872,040	82,662	954,702	25,259	979,961	△177,647	802,314

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不織布事業を含んでおります。
２．セグメント利益の調整額△177,647千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用であります。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年10月10日付で公募による新株式発行（一般募集）について払込みを受け、また、平成24年10月24日付で野村證券株式会社から当社株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）に関する第三者割当増資について払込みを受けました。

この結果、当第１四半期連結会計期間において、資本金が636,680千円、資本準備金が636,680千円増加し、当第１四半期連結会計期間末において、資本金が1,680,809千円、資本準備金が1,640,437千円となっております。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。